

最優秀賞 (要約版)

「信頼できる建築を目指して」

～3つのステップ～

連 健夫氏

「信頼できる建築を目指して」

指して

- 1、匿名性を廃止する
- 2、参加の設計プロセス
- 3、文化としての建築づくり、の3ステップが必要と考へる。(1、匿名性廃止)建築のみならず、構造や設備においても、誰が設計したかが分からず、誰が対話できるプロセスが大切である。これにより設計者がプライドと責任感を抱き、顔が見える関係の中で施主との信頼関係が生まれる。

い、それをヒントに設計している。コラージュでの対話の中で施主の嗜好や価値観などを理解する中で、創造的で信頼を得るコミュニケーションができる。(3、文化の建築と共に、市民参加のプロセスによって生み出される地域特性を活かす姿勢と共に、市民参加のプロセスによって文化の建築となる。これが近代化の中で失った地域特性を街に再生させることにもなるし、市民にとつて大切なものの姿勢が、信頼できる建築づくりとなる。

優秀賞

- 建築への信頼回復に向けた、コミッショニング(性能検証)について 古林智宏氏
- 信頼できる建築とは何か 広瀬毅彦氏
- 信頼できる建築をめざして 森長一郎氏

論文
部門

